

【担当事件リスト】

(所属弁護士会)

弁護士会

(氏名)

(作成日) 平成 年 月 日

番号	係属裁判所	事件番号	事件名	部	係	相手方代理人	相手方代理人連絡先(事務所住所)	備考
		()						
		()						
		()						
		()						
		()						
		()						
		()						
		()						
		()						
		()						
		()						
		()						

(注) このリストは、裁判官としての適格性を判断する資料を収集するためにのみ使用するものです。

- 1 過去3年の間に担当した事件(現に担当している事件を含む。名前を連ねているだけで実質的に関与していない事件は除く。)を記載する。多数に及ぶ場合には、訴訟事件以外の事件については主なものを記載することで足りる(その場合には、その旨を欄外に記載する。)
- 2 「部」欄には、部名を略記する(記載例・「第一民事部」であれば「1民」と、「刑事第一部」であれば「刑1」と記載する。)
- 3 「係」欄には、係名を略記する(記載例・「イ係」であれば「イ」と記載する。)
- 4 上訴事件の場合は、原審の番号を備考欄に記載する(記載例・「1の控訴審」)。